

Ⅲ 事業関係

事業名 1 研修事業

担当者名 吉田 稔・若林 正人・仁平 公三

事業内容

林業センター並びに栃木県21世紀林業創造の森（鹿沼市入栗野）において、林業技術者の養成研修を実施するとともに、一般県民等を対象とした、森林・林業の体験学習を開催した。

1 林業技術研修

林業経営の高度化を図るとともに、林業後継者を育成するため、これに必要な知識・技術の普及と技術の実践教育を行い、林業経営の近代化と作業の安全確保、能率の向上を図る。

表－1 林業技術研修の種別及び内容実績

区 分 種 別	教 程 (日)			受 講 生 (人)		
	学 科	実 技	計	実 人 員	延 人 員	
技能講習	はい作業主任者技能講習	2 (2)		2 (2)	13 (8)	26 (16)
	小型移動式クレーン運転技能講習	2 (2)	1 (1)	3 (3)	10 (7)	30 (21)
	玉掛け技能講習	2 (2)	2 (1)	4 (3)	15 (7)	45 (21)
	車両系建設機械運転技能講習	2 (2)	4 (2)	6 (4)	13 (6)	52 (24)
	フォークリフト運転技能講習	1 1	4 4	5	4	20
特別教育等	小型車両系建設機械運転特別教育	1 (1)	1 (1)	2 (2)	7 (5)	14 (10)
	クレーン運転特別教育					
	造林作業指揮者安全衛生教育	1 (1)		1 (1)	5 (5)	5 (5)
	林内作業車集材安全教育	2 (1)		2 (1)	47 (7)	47 (7)
免許取得講習	林業架線作業主任者講習	9 (9)	9 (9)	18 (18)	4 (3)	72 (54)
育成研修	高性能林業機械オペレーター養成研修	3 (3)	9 (9)	12 (12)	10 (10)	120 (120)
養成研修	森林整備監理技術研修	4.5	4.5	9	27	81
	間伐実地研修	0.5	1.5	2	6	12
計		30 (24)	36 (27)	66 (46)	161 (58)	524 (278)

注) () の数字は、林業カレッジ研修受講生分で内数 単科研修 43 118 311

2 林業カレッジ等研修等（栃木県林業労働力確保支援センター等との協定により実施）

森林の適正管理推進に必要な林業従事者の確保と就労安定のため、林業労働に必要な高度の専門的技術を習得させ、地域林業の中核となる林業作業士及び林業技術者を養成する。

表－2 林業カレッジ研修等の種別及び内容・実績

科 目	日 数 (日)	実 人 員 (人)	延 人 員 (人)
(1) 林業カレッジ研修			
林業一般 間伐理論及び労働安全衛生教育等	6	10	60
作 業 道	2	10	20
先進地視察研修	2	10	20
機械器具 (はい作業主任者技能講習)	2	8	16

(小型移動式クレーン運転技能講習)	3	7	21
(玉掛け技能講習)	3	7	21
(車両系建設機械運転技能講習)	4	6	24
(フォークリフト運転技能講習)			
(小型車両系建設機械運転特別教育)	2	5	10
(クレーン運転特別教育)			
(伐木等業務に係る特別教育)	2	3	6
(造林作業指揮者安全衛生教育)	1	5	5
(林内作業車集材安全教育)	1	7	7
(刈払機取扱作業安全衛生教育)	1	4	4
免許取得 林業架線作業主任者講習	18	3	54
高性能林業機械オペレーター養成研修	12	10	120
小 計	59	95	388

(2)緑の雇用担い手育成研修			
機械器具 (ワイヤ及びワイヤスプライス等)	6	33	99
安衛教育 (林内作業車集材安全教育)	1	39	39
(小型車両系建設機械運転特別教育)			
小 計	7	72	138
計	66	167	526

合 計 (1 + 2)	(86)	270	772

3 森林・林業体験学習

栃木県21世紀林業創造の森の施設を活用した育林等の森づくり作業体験、森林教室等をとおして、一般県民等の森林・林業に対する関心と理解を深める。

表-3 森づくり体験・森林教室等開催実績

種 別	日数 (日)	実人員 (人)	延人員 (人)
森づくり講座	6	80	90
きのこ・山菜栽培体験講座等	9	271	293
森林教室等	18	243	311
計	33	594	694

4 森林交流館

森林・林業・木材についての展示と案内人の活動をとおして、栃木県21世紀林業創造の森の利用促進を図るとともに、来場者の森林・林業に対する関心と理解を深める。

表-4 森林交流館入館実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
来館者数 (人)	175	456	107	240	198	160	446	268	2,085